

「子育て」と「キャリア」って どう両立するの？



妊娠・出産の話や、環境問題、労務問題など、社会には通常の授業では学びきれない課題がたくさんあります。本セミナーでは、社会人になる前に知っておいた方がよいこと・考えておいた方がよいことを学ぶことができます。

日時： **2018年10月25日（木）**

4限目（15：15～16：45）
15：00開場 ※申込不要



場所： **南山大学S22教室**

対象： **南山大学に所属する大学生・大学院生**

講師： **樋口麻里氏**（ひぐち・まり）

（京都大学大学院人間・環境学研究科／日本学術振興会特別研究員PD）

2015年大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程修了。博士（人間科学）。看護師、保健師、精神保健福祉士、専門社会調査士の資格を取得。精神しょうがいのある方と社会との共生可能性について、主に日本とフランスでの調査活動を実施。

企画・コーディネータ：**森山花鈴**

（南山大学社会倫理研究所）

2018年度第3回目の今回のテーマは、「子育てとキャリアの両立」です。女性の社会進出が進んできた現代。女性で働く人も増え、共働き世代も増加しています。ただ、いまでも出産を機に仕事を辞める女性は約半数にのぼり、「マタハラ」も問題になるなど、妊娠・出産・育児と仕事の両立には様々なハードルがあります。そのハードルはもしかすると男性の振る舞い方次第で高くも低くもなるのかもしれませんが。男女を問わず、妊娠や出産、育児について少しでも知っておくことで、これからの人生において家庭や職場での人間関係を円滑に進めるためのヒントが得られるかもしれません。今回は、20代で出産し、お子さんを育てながら研究活動も続けてこられた社会学者の樋口麻里さんにお話を伺います。